

「いわて復興新時代」ポスターと動画による情報発信について

復興に取り組む姿を取り上げた県外向けのポスター（4種類）及び動画（2種類）を制作し、下記のとおり首都圏等で展開する準備を進めております。
また、2月13日（水）から、岩手県特設サイト「いわてとあなたが、つながるページ」及び「岩手県公式動画チャンネル」（YouTube）などで公開します。

1 ねらい

東日本大震災津波から8年目が近づく中、復興の歩みを進める岩手の今を伝え続けることで、震災を風化させず、復興への継続的な支援につなげる。

2 今後の展開方法等

(1) ホームページ

岩手県特設サイト「いわてとあなたが、つながるページ」及び「岩手県公式動画チャンネル」（YouTube）でポスター、動画を公開（2月13日～）

(2) 岩手県復興ポスター展

県内外の自治体、団体の施設等でポスターを掲出（「別紙1」参照）
このほか、復興関連イベントや県外事務所等で掲示

(3) 都営地下鉄中吊り広告（東京都による被災地支援として8年連続無償実施）

都営地下鉄全線でポスターを掲出（※3月11日前後の2週間を予定）

(4) 電子広告（デジタルサイネージ）

都内の大型ディスプレイで静止画、動画を放映予定
（※実施時期、場所等は調整中）

(5) 東京スカイツリー®での掲出（新規）

東京スカイツリー®内の「Beautiful NIPPON」全国観光PRコーナーでポスター、動画を展示（「別紙2」参照）



いわてとあなたが、つながるページ



岩手県公式動画チャンネル

3 制作したポスター・動画の内容

(1) ポスターと動画で展開するもの（2種類）

団体等及びポスター・動画の内容	ポスターデザイン
<p>大槌町立吉里吉里学園 小学部・中学部の皆さん（大槌町）</p> <p>平成27年度から小中一貫教育校となり、「ふるさと科」を導入。 総合的な学習の時間をふるさと科の時間とし、郷土学習のほか、震災の教訓を今後に生かすための復興教育などに取り組む様子を取り上げた。</p>	<p>復興新時代を いわてから。</p> <p>ふるさとを学ぶことは、 ふるさとの未来をつくること。</p>

2	<p>三陸鉄道株式会社社員と住民の皆さん</p> <p>東日本大震災津波で被災し不通となっていた、JR山田線の宮古～釜石間が経営移管され、3月に三陸鉄道「リアス線」として開通する。</p> <p>震災直後に復旧し地域を支えてきた三陸鉄道の、盛～久慈間の全線開通までの取り組みと、開通を喜ぶ住民の姿を取り上げた。</p>	 <p>新しい名は「リアス線」、三陸の未来に向けて出発進行!</p> <p>復興新時代を いわてから。</p> <p>岩手県</p>
---	--	--

(2) ポスターのみで展開するもの (2種類)

	団体等及びポスターの内容	ポスターデザイン
3	<p>陸前高田市立気仙小学校 5年生の皆さん (陸前高田市)</p> <p>東日本大震災津波で校舎が全壊した気仙小学校の新校舎が、昨年12月に完成し、新校舎での授業が1月から開始。</p> <p>新校舎での学校生活に期待を膨らませる児童の姿を取り上げた。</p>	 <p>わたしたちの新しい校舎は、日本一ビカビカでかっこいい!</p> <p>復興新時代を いわてから。</p> <p>岩手県</p>
4	<p>釜石鶴住居復興スタジアム ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催をサポートする皆さん (釜石市)</p> <p>今年9月にラグビーワールドカップ2019™日本大会が開催される。</p> <p>その会場となる釜石鶴住居復興スタジアムと、大会に向けて世界の人々を迎える準備に取り組む地域の方々を取り上げた。</p>	 <p>おもてなしのスクラムでラグビーファンをお迎えします!</p> <p>復興新時代を いわてから。</p> <p>岩手県</p>

【問い合わせ】
 広聴広報課 大越・高橋
 TEL : 019-629-5283

「岩手県復興ポスター展」の開催について

東日本大震災津波から**8年が経過する**にあたり、復興に向けて取り組む人々を紹介する**ポスターを展示する「岩手県復興ポスター展」を県内外で開催**します。ポスター展は、**2月18日（月）から3月15日（金）の間**、趣旨に御賛同いただいた地方自治体など県内外の**73か所開催**する予定です。

1 ねらい

東日本大震災津波からの復興の取り組みについて、県内外の多くの方にご存知いただくことを目的として、岩手県広聴広報課が制作した**ポスターを展示**するもの。

2 期間

2月18日（月）から3月15日（金）のうち、趣旨に賛同いただいた地方自治体などで実施可能な期間

3 開催箇所（50 団体、128 か所）

(1) 県内（33 団体、64 か所）

岩手県・岩手県関係施設（県庁県民室、広域振興局、アイーナなど（13 か所）、）、市町村（9 団体、24 か所）、マリオス、J R 東日本盛岡駅、いわて花巻空港、東北自動車道岩手山サービスエリア、宮古港フェリーターミナル、イーストピアみやこ、浄土ヶ浜パークホテル、休暇村陸中宮古、ホテル紫苑、安比高原スキー場、平泉観光レストセンター、大船渡おさかなセンター、岩手県観光協会、遠野市観光協会、久慈市観光物産協会、ふれあいランド岩手、特産品プラザららいわて、岩手県社会福祉協議会、岩手県信用保証協会、いわて産業振興センター、岩手県中華料理生活衛生同業組合（4 か所）、岩手県理容生活衛生同業組合、商工組合中央金庫盛岡支店、富士通（株）岩手支店 など

(2) 県外（17 団体、64 か所）

① 自治体の公共施設など

北海道、群馬県、埼玉県、石川県、山梨県、岐阜県、静岡県静岡市、福岡県大野城市、沖縄県、岩手県外事務所（3 か所） など

② 東京スカイツリー®

5F 出口フロア「Beautiful NIPPON」全国観光PRコーナー（3月8日（金）～14日（木））

詳細は、別紙2「東京スカイツリー®での東日本大震災からの復旧・復興に関する展示について」をご覧ください。

4 掲示するポスター

平成 27～28 年度に制作した「いわて復興人」と、平成 29 年度と今年度に制作した「復興新時代をいわてから。」のポスター21 種類（B 3 横 14 種類、B 2 縦 7 種類）を掲示。

5 参考

- (1) 岩手県復興ポスター展は平成 26 年度から開催。
- (2) 昨年度の開催実績は、次のとおり。

	実施団体	実施箇所
県内	34	97
県外	18	65
合計	52	162



昨年度のポスター展の様子（盛岡駅）

東京スカイツリー®での東日本大震災からの復旧・復興に関する展示について

岩手県は、東日本大震災からの復興の取り組みについて、国内外の多くの方にご覧いただくため、**東京スカイツリーで復旧・復興に関する展示を行います。**

展示会場では、東日本大震災で被災し不通となっていた宮古・釜石区間が復旧し、岩手沿岸部を一つにつなぐ**三陸鉄道をはじめ、復旧・復興に取り組む岩手の今をパネルやポスター、動画などにより紹介**します。

1 ねらい

東日本大震災からの復興の取り組みについて、国内外の多くの方にご覧いただくこと。

2 会場

東京スカイツリー5F 出口フロア「Beautiful NIPPON」全国観光PRコーナー

3 期間

3月8日（金）～3月14日（木）午前10時から午後6時

4 主な展示内容

- ・ 東日本大震災からの**復旧・復興に関するパネル・ポスター展示、動画上映**など
- ・ 震災直後に復旧し地域を支えてきた**三陸鉄道についてパネル等で紹介**するとともに、**駅員制服貸出しによる写真撮影コーナー**を設置
- ・ 「**三陸防災復興プロジェクト2019**」と「**ラグビーワールドカップ2019 岩手・釜石開催**」に関する紹介

5 当日の取材について

- ・ 復興の歩みを進める地域の姿を紹介しながら、国内外からいただいた支援への感謝を伝える機会にしたいと考えておりますので、**事前周知と、期間中に現地での取材による情報発信に協力**くださいますようお願いいたします。
- ・ **東京スカイツリー館内では事前受付がない取材は禁止されておりますので、当日取材にお越しいただける場合は、3月6日（水）までに、岩手県広聴広報課あて、ご連絡**くださいますようお願いいたします。展示会場の運営を担当する事務局（I LOVE ニッポン 全国観光PRサポート活動事務局）への申請についてご案内します。

【問い合わせ先】

岩手県秘書広報室 広聴広報課
大越（開催趣旨や展示内容等について）
柁屋（期間中の取材申し込み）
電話：019-629-5283
E-mail：kouhou@pref.iwate.jp